

ま っ さ き に あ な た へ

ま(広)さ(報)き

www.town.masaki.ehime.jp Public Relations

Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.



特 集

「夢、未来へ」

家族のきずな

森野只広さん 美紀さん
広輝くん 翔太くん

Boys & Girls,
Be Ambitious!

大川兼新くん

1

January 2013
No.434

「夢、未来へ」

新年がスタートします。
平成24年はどんな1年でしたか？
平成25年はどんな1年にしたいですか？
今月は、「子どもたちが夢を描けるように」と語る
白石勝也町長の思いと
2つの重点的な取り組みを紹介します。



森野只広さん 美紀さん
広輝くん 翔太くん

(東古泉)

○Profile

もりの・ただひろ	会社員。趣味はドライブ。高知県出身。42歳
もりの・みき	パート。趣味はヨガ。東古泉出身。40歳
もりの・ひろき	好きな教科は図工。読書が好き。小4
もりの・しょうた	好きな教科は算数。将棋が好き。小2

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。

東古泉に住む森野さんファミリー。明るく元気な家族です。美紀さんは「小学校まで遠いので、今の時期は、子どもたちを起こすのが一苦労です」と笑います。広輝くんは「学校まで歩いて45分くらい。遠いけど大丈夫」と頼もしいです。「私も小学生のときはここから学校に通っていたので、気持ちが分ります。子どもたち二人とも、1年生のときはしんどそうにしていたし、風邪をひくことが多かったけど、今は全然。いっぱい歩くから体が丈夫になったみたい」とにっこり。

そんな美紀さんのことを只広さんは「いい嫁です」ときっぱり。美紀さんは照れながら「私にできないことをしてくれるステキな旦那です」と話します。

「特別なことはなくても、家族で食事をしながら、今日あったことを話しているときに幸せ」と話すご夫婦。「家族で出掛けるのも楽しいけれど、帰ってくると『落ち着くなー』と思う。これからもこのままみんな元気でいてくれたらそれでいい」と只広さんは優しく微笑み、美紀さんは「何でも話し合える家族でいたい」と話していました。

今回は、広輝くんのお友達、大川由翔くん＝東古泉＝家族をご紹介します。

Contents

02 家族のきずな 森野只広さん・美紀さん・広輝くん・翔太くん

03 特集 「夢、未来へ」

08 まちのわだい 岡田もち試食会/北伊予小しめ縄づくり/出作3世代交流の会ほか

10 Monthly Topics 松前中バスケット部男子優勝/松前町ふれあい健康マラソンほか

13 News わたふとんの回収/公民館研究大会/松前町臨時職員募集ほか

18 消防署だより

19 Information 冬の献血キャンペーン/消費力アップ通信ほか

20 公共施設からのお便り 図書館/包括支援/公民館

22 Smile & Smile 1歳です よろしくね/おうちで給食/
Boys & girls Be, Ambitious! 大川兼新くん/
ふるさと歴史散歩

24 行ってこーわい 会ってこーわい 足立望美さん



表紙

二名神社で、年末恒例のしめ縄づくりが行われました。冷たく強い風が吹く朝でしたが、参加した出作地区の役員や歴代の宮総代は、かじかむ手をこすり合わせながら、心を込めて丁寧に縄をなっていました。(12月9日・二神照高さんと神野英昭さん)

●表紙の“Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.”はキャッチフレーズの「水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき」です。

平成 25 年新春 町長インタビュー

白石町政 4 期目のスタートとなった昨年。2 年後には、松前町も誕生して 60 年目を迎えようとしています。今年 1 年の町政について、広報担当者が白石勝也町長に聞きました。



―新年あけましておめでとうございます。

昨年は、4 期目の重点施策を防災と環境におき、「一歩上を行くまちづくりを目指す」という言葉のとおり、さまざまな施策に取り組みました。まずは、昨년을振り返って感想をお願いします。

白石町長 皆様、あけましておめでとうございます。昨年 4 月には、東日本大震災を教訓に、安全・安心なまちづくりに迅速かつ的確に取り組むため、防災担当の副町長を置きました。災害に強いまちづくりをしていこうと、プロジェクトチームを立ち上げ、さまざまな課題を洗い出し、それにどういう対策が必要か整理しました。災害に強いまちづくりに向け、体制が整ったと感じています。これは、ソフト面だけでなくハード面でも

もです。幼稚園、小中学校の耐震対策を最優先で進めています。災害に強いまちづくりに一歩踏み出した 1 年だったと思います。

環境面では、昨年度、環境教育のリーダーとなる子どもたち 100 人を公募し、「子ども環境学園」を開催してきました。生ごみリサイクルプランの策定や資源ごみの持ち去り対策を考えるなど、町民全員でごみ減量化に取り組むための施策も行いました。ごみ減量は、私がここ何年かずっと言ってきたこと。ある程度減っています。特に可燃ごみは減らさなければなりません。住民の皆さんの協力がないと絶対にできないことです。大事なのは意識。ごみ減量も、省エネルギーもいかに意識するかが大事です。

私は昨年、太陽光発電を自

宅に付けました。発電の量が毎日分かるんです。そうすると意識が変わってくる。設置には費用がかかるし、全員付けてくれというわけではないけれど、意識を高めるには、とにかく小さなことでもいいから、実践することが大切です。家庭で「お父さん、電気つけっぱなし」そういう会話をできるかなにかだけで違ってくると思うんです。ごみ出しをしてみれば、自分の家庭のごみも分かるし、集積所のごみも分かる。可燃ごみが多いとか、ペットボトルが多いとか。私も自分にできることはやりますから、住民の皆さんも一緒に頑張って、動いてもらいたいです。

―今年 1 年の抱負と、特に力を入れていきたい施策を教えてください。

「水きらめき笑顔あふれるライフタウン・まさき」に、「災害に強いまち」を加えていきます。地震はいつ起こるかは分かりません。直近かもしれないし、ずっと先かもしれない。明日来ても大丈夫なように今できることは、住民が防災意識を持つて、自分が自宅でできること、

に、対策を一つずつ実践していくことが大事です。私はあえて「急いであせらず」という言葉を使います。一つ一つ着実にやっていきたいです。

―新たに力を入れることはありますか？

松前町の特産品の全国へ向けた宣伝販売に積極的に取り組みたいと思います。これまで、東京と大阪で開かれた県主催の「えひめ産業立地フェア」に私も参加して PR をしましたが、松前町を知っている人はほとんどいません。このため、農水産業と商工業が密接に連携しながら、共通の目的意識を持つて事業を展開していこうと、昨年、「松前町産業連携推進協議会」を発足させました。そして、イベントの開催、地域ブランドの創出や地元特産品などの販路拡大を図っていこうと、活動を始めています。

早速 1 月末から 2 月にかけて、名古屋の名鉄百貨店で「松前町うまいものフェア」を開催します。名古屋市や中部地域に住んでいる松前町出身の人や、知り合いの皆さんに PR していただければと思います。

全国に松前町を PR する。そういうムードを高めるにはまず、町民の人に松前町のことを知ってもらうことが大事です。松前には農業も漁業もある。地域の地場産業珍味も、東レ愛媛工場などの企業もある。そういうことを町民がよく理解し、町外へ PR することが大事だと思っています。そのためにも、産業まつりのような、町をあげてのイベントも企画していますので、楽しみにしていってください。

―その他、今年、町長が大事にしたい思いなどがあればお聞かせください。

松前町は自らの命を犠牲にして村民の命を救った偉人「義農作兵衛」が出た町です。社会全体を見れば、昨年は、いじめ、凶悪な事件や事故などいろいろありました。そういう時代の中で、自分だけよければいいという風潮もみられました。

義農精神は「自分のためでな

「義農精神を実践しよう」

く、他人のため」という気持ちで住民に教え残しました。住民の皆さんに義農精神を再認識してもらいたいです。他人のために、あるいは未来のために何ができるか考えて実践してほしい。実践する拠り所となるような、歴史や精神が一目で分かる「義農顕彰館」のような拠点をつくりたいと考えています。

松前町の町政、行政は住民のためですが、隣の町、隣の人と関係があります。松前町だけがよくなるんじゃない、誇れるものがあれば、隣の町へも分け広げる。問題があれば、連携する。いい意味で、「松前町みたいになりたいな」とならなければいけないと思うんです。義農精神とはそういうこと。こんなに素晴らしい精神は他にないと思います。

もう一つ、大事にしたいのは子どもたちの夢です。松前町の未来、日本の未来を背負っているのは子どもたち。大きな夢をもって、夢に向かって歩んでは

出かけた先でできることを考えること。それは、自分にしかできないことでもあります。

災害に強い町をつくるというのは、簡単なことではありません。昨年はまず、課題を洗い出して、それに対する対策を考えました。今年からはそれらを一つずつ実践していきます。

昨年 10 月には、対策を地域の実情に合ったものにするために、「松前町災害に強い町をつくる会」を立ち上げました。そこには住民の代表も入っています。一つずつどう実践していくかを検討しています。例えば避難場所。高齢者の皆さんは遠くまで歩いて避難できない。地域でどういう助け合いをするかなど、防災意識の向上と同時



しい。

子どもたちの作文を見ると、なりたいたいものがとても現実的で、憧れはあるけれど、大きな夢が少ないと感じます。それは社会で起きていること、テレビ、インターネットの情報などの影響かと思っています。

現実的に事件や事故が起き、子どもたちが小さくなってしまうと、これからの日本の未来を背負っていきません。政治や経済が渾沌こんとんとしている今だからこそ、子どもたちにはぜひ、大きな夢を持ち、未来へ向かって自分を磨いて、進んでほしい。

松前町は今、北海道松前町と姉妹都市を結んでいます。今後、海外と姉妹都市を結ぶことができたなら、子どもたちの夢が広がっていくのかなと思います。リサーチをして、60 周年に向けて、住民の気持ちを高めていきたいですね。

子どもたちへの夢、松前町の将来に対する夢、未来に向かって挑戦していきたいという思いを込め、今年、私が目標に掲げる言葉は「夢、未来へ」です。

未来に夢を描けるよう、共に一歩一歩、着実に歩んでいきましよう。

近年、消費者の農水産物に対する安全・安心志向の高まりや、生産物の販売の多様化が進む中で、消費者と生産者を結びつける「地産地消」や特産品の「ブランド化」への期待が高まっており、まちづくりでも、その町らしいものが注目されています。

こうした中、昨年10月、農業・漁業・商業・工業の生産者と関係団体と町が連携して、地域経済の振興を図ることを目的に、「松前町産業連携推進協議会」を設立。今後、農水商工業連携による「地産地消」や「地域ブランドの創出」をはじめ、イベントの開催や6次産業化などについて協議をし、町内地場産業の振興を目指しています。

その一歩として、1月30日から2月5日までの1週間、

重点2

地域ブランドを創出 松前町を全国にPR

農水産業と商工業が密接に連携しながら、共通の目的意識を持って事業を展開する「松前町産業連携推進協議会」。

地域ブランドの創出や地元特産品の販売拡大を目指します。

名古屋市の名鉄百貨店のデパ地下で「愛媛・松前町うまいものフェア」を開催します。松前町の特産品の知名度の向上と販路の拡大に向けたPR、都市圏への出展に取り組めます。

今回のフェアには、ギノミそ(株)、(株)世起、(株)龍宮堂、(株)つるさき食品、(有)加納海産などが出店。松前の味と、松前の町をPRします。

今後さまざまな物産展に参加したり、イベントを開催したりなど、積極的な事業を展開していきます。

また、グラフィックデザイナーの山内敏功さんと地域デザインをつくる計画もあり、松前町を効果的に全国にPRするための動きが、着々と進んでいます。



重点1

町の実情に合った 防災対策を検討

防災対策プロジェクトチームで検討された対策に基づいて、19人の委員が意見を出し合う「松前町災害に強い町をつくる会」。

地域の実情に合った対策について検討・協議を重ねています。

今年は「『水きらめき笑顔あふれるライフタウン・まさき』に、『災害に強いまち』を加えていく」という町長の言葉のとおり、松前町は昨年から特に、防災対策に力を入れています。

地域の実情にあった防災対策について検討するため、町は「松前町災害に強い町をつくる会」を設立。10月22日には、町役場で第1回の会合を開きました。

会合は、企業関係者や住民など19人で構成。会長には愛媛大学防災情報研究センターの板屋英治副センター長が就任しています。昨年4月に防災上の課題検討に着手。5月に課題対策班をつくり、4つの部会で具体的に対策を考えています。災害に強い町をつくる会は、企業や民間の視点か

ら意見や提言を延べ、課題対策班の検討に反映します。

これまで3回の会合を開催。12月20日の第3回の会合では、検討シートをもとに、避難所、仮設住宅、公共インフラについて、テーマごとに協議を重ねました。

「9カ所の指定避難所の安全面はどういう評価か」「太陽光の導入も大事だが、発電機を置くべきでは」などさまざまな意見が出されました。

また、板屋会長からは「協定をより実効的なものにするため、情報伝達訓練もやっておくべき」などの数多くのアドバイスが出ました。

今後も一つ一つ対策を検討し、最終的にまとまった松前町の実情にあった防災対策については、順次計画的に実施していきます。

▼ 12月16日

餅つきやしめ縄づくりで交流



出作地区で、年末恒例の「3世代交流の会」が開かれました。これは、お餅を食べながらお話をし、交流を深めようと企画されているもので、毎年みんなが心待ちにしている行事の一つです。

みんなで協力しながらお餅をつき、ついたお餅はぜんざいにしておいしく食べました。また、しめ縄づくりも行われ、子どもたちは高齢者に名人技を伝授してもらいながら、交流を深めました。

▼ 12月14日

餅つき交流「ぺったん」



古城幼稚園で、「ふれあい交流おもちつき」が開かれ、園児100人が祖父母と一緒に餅を作りながら、世代間交流をしました。

孫と一緒に餅つきをしようと参加した祖父母は70人。「みんな孫みたい」と話す祖父母に囲まれ、園児たちは楽しそうに、交代で子ども用のきねを振っていました。ついたお餅は、園庭でみんなで味わいました。

▼ 12月3日

西高柳が文化祭の売り上げを寄附



災害時に役立ててほしいと、西高柳地区(宇野洋一区长)は、文化祭の売り上げの一部を松前町大規模地震災害対策基金に寄附しました。

同地区は、平成20年度から寄附を続けています。「自分たちのまちのために貢献できればうれしい」と話す宇野区長に対して白石勝也町長は「こうした温かい心が広がってくれることを願っています」と話していました。

▼ 11月25日

徳丸一座熱演



10月16日から11月25日まで開かれた愛媛県民総合文化祭。このうち、演劇公演が松前総合文化センターで開かれ、徳丸一座と未来演劇Kプロジェクト(今治市)が、それぞれの持ち味を生かした演劇を披露しました。

徳丸一座は、大勢の観客が見守る中、大型時代劇「名月赤城山」を披露。出演者の3幕90分の熱演に、観客は引き込まれていました。

▼ 12月19日

人権の花をプレゼント



松前幼稚園の園児が、プランターで育てたビオラなどを老人ホーム和楽園のおじいさんおばあさんに贈りました。

贈呈式では、園児代表が「みんなで一生懸命お世話をして、きれいなお花を咲かせました。どうぞ受け取ってください」と元気に挨拶しました。贈呈式後は、園児が踊りを披露したり、和楽園の皆さんとゲームをしたりして、心温まる時間を過ごしました。

▼ 12月15日

凧を手作りしたよ



後世に伝え残したい地域の良さを、子どもたちと一緒に学習する「かんざき塾」。本年度第7回として「凧作り」が行われ、大勢の子どもたちが参加しました。事前に絵を描いてきた子どもたち。集会所で地域の人に作り方を教わりながら完成させました。この日は風がなくて凧を飛ばせませんでしたが、紺堂詩織ちゃん(5年)と中川颯太くん(4年)は世界に一つの凧を手で「家で凧上げをするのが楽しみです」と笑顔で話していました。

▼ 12月7日

高齢者としめ縄作りに挑戦



北伊予小学校の5年生が、地元の高齢者と一緒にしめ縄を作りました。コツを教えてもらったり、手伝ってもらったりしながら、3つに分けたワラの束をより合わせ、1本の太い縄を上手に作っていく児童たち。作ったしめ縄は持ち帰り、「新年が良い年になりますように」と願いながら自宅に飾ります。和田歩乃佳ちゃんは「最初は難しかったけど、優しく教えてくれたので楽しくできました」と笑顔を見せていました。

▼ 11月28日

農家が新米をPR



岡田・松前うまい米づくり部会の「岡田もち試食会」は、(株)松山生協岡田店で開かれ、部会員らがつきたての餅を配りました。

同地区で栽培されている餅米は、良品で粘りのある「岡田もち」として有名です。試食会ではこの「岡田もち」と同部会のエコ栽培米「松前育ち」の販売も行われ、会場は新米を味わおうと訪れた人でにぎわいました。



第九晴れやかに 2012 松前町第九演奏会

「2012 松前町第九演奏会」は12 月16 日、松前総合文化センターで開かれ、小学1年生から80 代まで総勢200 人の松前町第九合唱団が高らかな歌声を響かせました。

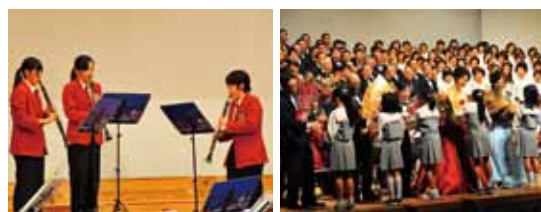
町内を中心とする音楽愛好者が平成21 年に始めた手作りの演奏会。今回は、藤岡葉子さん、國廣由佳さん、八木徹雄さん、大森いちえいさんら4 人をソリストに迎え、第九合唱団と共演しました。

会場は約700 人の聴衆で満席状態。ステージでは、伊予高校吹奏楽部の演奏に合わせて、200 人の合唱団が重厚なハーモニーをホールに響かせました。心を一つにした演奏に会場からは拍手が送られ続けました。

合唱団員の池内巖さん=東古泉=は「第1 回から参加しています。歌詞を見なくても歌えるようになりました。大成功だったと思います」と満足した表情で話していました。



㊤ 壮大な歌声を披露する松前町第九合唱団の皆さん ㊦ 第1 部では、伊予高校吹奏楽部が「クラリネットのための三重奏曲」ほか2 曲を披露 ㊧ 指揮者やソリストに花束を贈呈



松前中バスケ部男子優勝 愛媛県中学校新人体育大会

平成24 年度第25 回愛媛県中学校新人体育大会は10 月27 日から11 月19 日まで開催され、松前中学校バスケ部男子が、県大会初優勝を果たしました。

11 月11、12 日の両日、吉田町ふれあい公園と鬼北総合公園体育館で行われたバスケットボール男子の競技。松前中は決勝戦で拓南中に78 対45 で快勝。県内75 チームの頂点に立ちました。

試合終了のホイッスルが鳴った瞬間、歓喜の声がコートに響き、選手も保護者も監督の久保雄先生にも笑顔があふれました。

久保先生は「全員がよく走り、フォローができた。シュートを外しても、必ず仲間が拾って決める。だから全員が自信を持ってプレーできたんだと思います」と、全員の頑張りをたたえます。



本年度の総体で、準々決勝で拓南中に敗れ、肩を落とす先輩の姿を見た選手たち。「力を合わせて絶対に勝つ」という強い気持ちで練習に励んできました。キャプテンの東浦元樹さん(2 年) は「声を出し

て、全員バスケを心掛けています。総体で勝って全中に行きたい。そのためにも、感謝の気持ちを忘れず、常に全力で日々の練習を頑張ります」と話していました。



寒風吹き飛ばす熱戦を展開 第33 回松前町剣道錬成大会

第33 回松前町剣道錬成大会は11 月25 日、松前中学校で開催され、白熱した試合を繰り広げました。結果は次の通りです(敬称略)。

- ▶ **小学生4 年生以下の部** ①野口幸紘②大政遼③菊池戒
- ▶ **小学生5.6 年生の部** ①白石爽真②石井元③菊池利久
- ▶ **中学女子の部** ①谷本恵里名②渡部亜美③石丸綺乃
- ▶ **中学男子の部** ①増田聖人②常盤大樹③鐘井大貴
- ▶ **高校女子の部** ①成田有里②山極海帆
- ▶ **高校男子の部** ①塚本能隆②出海優作③藤本阿久里



技を競って 第35 回松前町体育協会空手道大会

町体育協会の空手道大会は11 月23 日、松前中学校で開催されました。結果は次の通りです(敬称略)。

- 型競技**▶ 1 部①有光夏那②藤本愛希③加藤瑞貴③新佳夏
- ▶ 2 部①藤田大地②浅田樹希③佐々木優衣③酒田晨之助
- ▶ 3 部①佐々木千夏②相原知歩③藤田陸③日野久留美
- ▶ 4 部①阪東拓実②相原弘樹③町田龍星③滝山路人
- 組手**▶ 1 部①藤田大地②浅田樹希③日野麗智 ▶ 2 部①藤田陸②村上陸斗③大西由多 ▶ 3 部①阪東拓実②松田昂樹③城戸海飛
- 女子組手**▶ 1 部①佐々木優衣②町田未来③日野未久 ▶ 2 部①佐々木千夏②相原知歩③日野久留美
- 組手(団体)**▶ ①岡田道場②松前道場③北伊予道場



息の合ったチームプレーを披露 第31 回分館対抗レクバレー大会

第31 回分館対抗レクリエーションバレーボール大会は11 月25 日、松前公園体育館で行われ、11 チームが息の合ったプレーを見せました。結果は次の通りです。

優勝 出作 **準優勝** 上高柳 **3 位** 永田



㊤ 励まし合いながら走る姿が見られたファミリーの部 ㊦ ㊧ 海岸沿いを全力で走りぬげる子どもたち ㊨ ㊩ 沿道の声援がうれしい ㊪ 女子の部の表彰式に並ぶ警察学校の生徒たち。交通安全のタスキをかけて



潮風を受けて全力疾走 松前町ふれあい健康マラソン大会

塩屋海岸を往復する恒例の「松前町ふれあい健康マラソン大会」は12 月9 日、浄化センターを発着点に開かれ、ファミリーや小学生の部など7 部門に446 人が出場しました。

厳しい冷え込みで、強い風が吹く中でのスタートとなりましたが、選手たちは、強風・寒気に負けず、楽しみながら元気いっぱい力走。沿道からは「頑張れ」と声援が送られていました。

◆ふれあいコース2 km

- ファミリーの部**
- ①村上 佳弘・太一 9 分26 秒43
 - ②新納 学・蒼大 9 分27 秒10
 - ③佐藤 真一・康生 9 分27 秒83

- 小学生男子の部**
- ①宇都宮優生(岡小) 7 分26 秒74
 - ②山口 翼(岡小) 7 分44 秒48
 - ③中矢丈一郎(松小) 7 分49 秒68

- 小学生女子の部**
- ①河内 裕里(松小) 7 分52 秒89
 - ②渡邊 鈴風(松小) 7 分56 秒38
 - ③橋 希歩(松小) 8 分8 秒90

- 中学女子の部**
- ①大野 愛純 7 分19 秒53
 - ②山本 莉加 7 分21 秒03
 - ③宮本 清楓 7 分21 秒46

◆ふれあいコース3 km

- 中学生男子の部**
- ①小笠原峰士 10 分6 秒61
 - ②酒井 陽亮 10 分27 秒13
 - ③萩野 芳大 10 分31 秒57

- ◆挑戦コース5 km 男子の部**
- ①竹森 静芳 18 分36 秒50
 - ②中田 高志 19 分14 秒09
 - ③小倉 和樹 20 分00 秒62

- 女子の部**
- ①山口 穂波 24 分1 秒29
 - ②宮内 美香 24 分56 秒77
 - ③大角 結香 25 分12 秒23

松前町にどんな生きものがい
て、どんな植物があるか知ってい
ますか？ 私たちの普段の生活の
中で気付かないところにさまざま
な生命が息づき、意外なつながり
を持っていることがあります。そ
んな生きものたちのつながりを探
してみましよう。

▼日時 1月20日(日)9時～12時
③前回のお知らせから日時が変更に
なっています。

▼場所 松前総合文化センター

内なる生物多様性発掘ワークショップin松前

2月1日(金)から、平成25年
度交通災害共済の加入受け付けを
始めます。もしもの交通事故に備
え、家族で加入しましょう。

▼加入資格
25年4月1日に町内に居住し、住
民基本台帳に登録されている人や加
入者の被扶養者で町外に居住する人

▼掛金
大人 700円
中学生以下 300円

▼共済期間
25年4月1日(途中加入の場合

交通災害共済に加入しましょう

は加入日の翌日)～26年3月31日

▼受付場所
・役場1階町民課コミュニティ係
・税金の出張申告に併せ、各地区
の公民館や集会所で受け付け

▼申し込み方法
申込書に必要事項を記入し、掛
金と合わせて受付場所までお持ち
ください。

※申込書は広報まさき2月号と一
緒に配布します。

問 町民課コミュニティ係
☎985-4228

ふるさと学習室
▼講師 愛媛大学農学部 准教授
日鷹一雅さん
▼参加費 無料
▼定員 40人(定員になり次第締め切り)
▼申し込み方法
1月18日(金)までにお電話ください。
▼主催 愛媛県民環境部環境局
自然保護課
▼申込先 町民課生活環境係
☎985-4117

ふとんを緩衝材としてリサイクル

わたふとんの回収にご協力ください

1月7日(月)から
スタート!

- ◎対象者 町内在住の人
- ◎回収するふとん 家庭で不要になった「わたふとん」だけ
(座布団も中身が「わた」なら可)
※わた以外の羽毛及びスポンジの入ったふとん、
汚れたふとん、濡れたふとんは回収できません。
- ◎持込日 月曜日～金曜日(祝日を除く)
- ◎受付時間 9時～16時
- ◎回収場所 ①松前町役場庁舎1階ロビー
②松前町環境プラザ1階ホール
- ◎利用方法 回収場所に持ち込み、備え付けの台車に入れてく
ださい。
- ◎その他 回収場所に持参できない人は、はがきで粗大ごみ回収にお申し込みください。

問 町民課ごみ対策係 ☎985-4117



税に関する作品表彰

松前町租税教育推進協議会定期総会

松前町租税教育推進協議会の定期総会は12月
4日、役場で開催され、小・中学校、高校から応
募があった1700点以上の作品のうち、優秀な作
品の表彰と作文の朗読が行われました。受賞者は
次のとおりです(敬称略)。

松前町租税教育推進協議会主催「税に関する作品」

▶町長賞

<ポスター>

北小5年 井口漱一朗 岡小5年 郷田怜那
岡中1年 郷田実佑 岡中1年 高須賀真奈
岡中2年 永井沙季

<習字>

松小6年 西山英里佳 北小5年 田中祐理子
岡小6年 村上舞奈

<標語>

北小5年 渡部結衣「税金でみんな笑顔の明るい社会へ」
岡小6年 松本龍生「税金で住みよい社会 みんなの願い」

国税庁主催「税に関する高校生の作文」

▶高松国税局長感謝状

伊予高等学校

全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁共催「中学生 の税についての作文」

▶愛媛県納税貯蓄組合連合会会長賞

北中3年 高岡ちとせ

▶松前町長賞

北中3年 奥村奈穂子

▶松山税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞

岡中2年 井上真菜

▶松山税務署管内青色申告会連合会会長賞

松中3年 浅田圭佑



北小5年
井口漱一朗くん



岡小5年
郷田怜那ちゃん



岡中1年
郷田実佑さん



岡中1年
高須賀真奈さん



岡中2年
永井沙季さん



松小6年
西山英里佳ちゃん



北小5年
田中祐理子ちゃん



岡小6年
村上舞奈ちゃん



8020 達成で4人が入賞

平成24年度元気歯つらつコンクール

80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を対象に行われた「元気歯
つらつコンクール(愛媛県主催)」で、町内から恩地近子さん=上高柳
=が優秀賞を受賞し、大川美津子さん=北川原=、中須賀正吉さん=塩
屋=、森下圭子さん=東古泉=が入賞しました。



恩地近子さん

28本すべて自分の歯が残っていて、
優秀賞を受賞した恩地さん。友人と
食事会や旅行に出掛けるなど、元気
はつらつに生活しています。

「歯を保つ秘訣は毎日歯を磨くこ
と。元気の秘訣はたくさんの人と
話すことです」



大川美津子さん

「元気の秘訣は、自然
の中に身をおくこと
です。穏やかな気持
ちになって、ストレス
解消になります」



中須賀正吉さん

「早起きして市場に行
くのが日課です。規則
正しい生活で、適度に
体を動かすことが元
気の秘訣です」



森下圭子さん

「特別なことはしていま
せん。大切にしてい
るのはやっぱり歯磨きで
す。朝晩の歯磨きは忘
れず必ずしています」

還付を受ける確定申告は1月からできます

平成24年分の所得税の払戻しを受ける還付申告は、25年1月4日（金）から松山税務署で受け付けています。確定申告期間中（2月18日～3月15日）役場での申告は混雑します。還付申告の人は、書類が整い次第、早めに松山税務署での申告をお勧めします（役場での受付は確定申告期間中だけです）。

◆申告に必要なもの

▽税務署から送付された申告書（持っている人だけ）
▽所得の計算に必要な書類（年金や給与の源泉徴収票など）
▽医療費の領収書（集計は自分で）
▽社会保険料控除証明書か領収書
▽生命保険料・地震保険料などの

控除証明書 ▽印鑑（認印で可）
▽還付金の受取口座の分かるもの（本人名義の預金通帳など）

◆公的年金等を受給している人へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下（複数の公的年金等を受給している人は合計額で、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の人は、所得税の確定申告が不要（住民税の申告は必要）になりました。

※所得税の還付を受けるために確定申告書を提出することはできません。所得税の確定申告をしない場合、公的年金等に係る雑所得以外の所得がある場合は、住民税の申告が必要です。

●松山税務署

☎ 941-9121

源泉徴収票は大切に保管を

日本年金機構は、平成24年中に老齢年金を受け取っている人に、25年2月までに源泉徴収票を送付します。所得税の確定申告時に必要なので、大切に保管してください。紛失したときは年金事務所までお申し出ください。亡くなった

人の源泉徴収票（準確定申告用）は、死亡届を提出した遺族に対し2カ月程度で送っています。

●松山西年金事務所国民年金課

☎ 925-5175

町民課住民係

☎ 985-4106

税の申告のための

障がい者認定書を交付します

税の申告時、障害者手帳を持っていない人が、障害者控除を受けるための「障がい者控除対象者認定書」を交付します。

▼対象者

65歳以上の介護認定者などのうち、身体障がい者に準ずる者と認められる場合や、6カ月以上寝たきりの人

▼申請方法

福祉課窓口で申請してください

い。寝たきりの場合は、医師の診断書またはおむつ使用証明書が必要です。

●（認定の見込みや申請の詳細は）福祉課障がい福祉係

☎ 985-4112

（税の障害者控除については）税務課町民税係

☎ 985-4110

統計調査にご協力を

◆平成24年工業統計調査

毎年12月31日現在で全国の工業の実態を調査し、中小企業政策や地域振興などの基礎資料とする調査です。県知事から任命された調査員が、製造業を営む事業所へ訪問します。ので、ご協力をお願いします。

◆平成25年住宅・土地統計調査単位区設定

来年度実施する「住宅・土地統計調査」は、住生活関連諸施策の

基礎資料を得るために5年毎に実施しています。調査に先立ち、2月中旬まで県知事に任命された指導員が、町内の住戸数を確認するための事前調査を行っています。指導員から質問などがあればご協力をお願いします。

※統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されます。

●財政課統計電算係

☎ 985-4101

国民健康保険・後期高齢者医療制度加入の皆さんへ

健康診査は受けましたか？

生活習慣病の発症予防や早期発見を目的として開始された特定健康診査と後期高齢者健康診査。本年度はもう受けましたか？ まだの人はぜひ受けましょう。

1月17日（木）集団健診を実施します

- 対象者（平成24年4月以降に受けていない人）
- ・40歳以上の国保加入者
- ・後期高齢者医療制度加入者
- ・39歳以下の人（医療保険に関係なく受診できます）
- ・生活保護世帯の人

- 場所 松前町総合福祉センター

- 日時 1月17日（木）9時～11時30分

- 内容 診察、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査

※医師の判断で貧血・眼底・心電図検査も行う場合があります。

※一般の各種がん検診、B型・C型肝炎検査、骨粗しょう症、腹部超音波検診は除きます。

- 費用 無料

★がん検診無料クーポン対象者と肝炎検診無料対象者で未受診の人の検査も同日実施！

希望者はお申し込みください。当日は、クーポン券・受診券と保険証など本人確認ができるものをお持ちください。

- 申し込み 1月11日（金）までに保険課医療保険係（☎ 985-4107）か健康課保健センター係（☎ 985-4118）へ電話

個別健診（医療機関で受けられる健診）は3月29日（金）まで

- 対象者（24年4月以降に受けていない人）

- ・40歳以上の国保加入者
- ・後期高齢者医療制度加入者

- 場所 県内の委託医療機関

- 申し込み締め切り 3月12日（日）

- 内容 診察、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査

※医師の判断で貧血・眼底・心電図検査も行う場合があります。

- 費用 無料

- 申し込み 保険課医療保険係（☎ 985-4107）へ電話

●23年度 特定健康診査の受診状況

松前町の受診率は31.3%

23年度の40歳から74歳までの特定健康診査受診率（国保加入者）は、31.3%でした（21年度比－2.8%）。60代の受診率が高く、40・50代の受診率が低い傾向にあります。

◆23年度の受診率（%）		
	男	女
40代	1.9	3.5
50代	3.2	6.5
60代	18.9	32.1
70～74歳	15.9	17.9

平成25年度
松前町臨時職員募集

職種区分		勤務先	勤務内容	募集人員	免許・資格など	勤務時間	勤務日	賃金
臨時職員	A	町長部局または行政委員会など	事務補助など	17人	パソコン操作（ワード・エクセル）ができる人	8時30分～17時15分	月～金	140,702円/月
				1人	障害者手帳など			
	B	保険課	国保事務など	1人	医療事務経験または医療事務資格			
パート栄養士	C	健康課	保育所の献立業務など	1人	栄養士（取得見込者含む）		1カ月10日程度の勤務	8,235円/日
保健師	D	健康課または福祉課	保健指導業務など	2人	保健師（取得見込者含む）		月～金	172,940円/月
介護支援専門員 保健師 社会福祉士 看護師	E	健康課 地域包括支援センター係	包括支援センターでの要支援者へのケアマネジメント、相談業務など	5人	介護支援専門員 保健師 社会福祉士 看護師			
介護支援専門員	F	保険課	介護認定調査など	3人	介護支援専門員			
パート教諭	G	幼稚園 松前幼稚園 古城幼稚園	幼稚園での教諭業務	2人	幼稚園教諭免許（取得見込者含む）	8時30分～14時30分（月）は14時まで		997円/時間
臨時調理員	H			4人		8時～16時45分（早出・勤務ローテーション有り）	月～金（春・夏・冬休み期間中の勤務日なし）	6,600円/日
パート調理員	I	学校給食センター	学校給食の調理業務	10人	なし	8時～12時、12時45分～16時45分または8時～15時（勤務ローテーション有り）		827円/時間
臨時保育士	J	保育所 松前保育所 宗意原保育所	保育所での保育士業務、子育て支援センターでの業務	27人	保育士資格（取得見込者含む）	8時30分～17時15分（土）12時30分まで（早出・遅出勤務あり）	月～土（勤務表の割り振りによる週38時間45分勤務）	162,294円/月
臨時調理員	K	黒田保育所 小富士保育所 二名保育所	乳幼児の給食調理	8人		8時30分～17時15分（土）12時30分まで		134,676円/月
パート職員	L	白鶴保育所 子育て支援センター	保育・事務の補助、調理または調理補助	6人	なし	8時30分～15時30分（土）12時30分まで	月～金6時間、土4時間の週34時間勤務	864円/時間

共通事項

- 年齢要件など** 18歳以上60歳位までで地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人
- 任用期間** 6カ月任用し、6カ月以内で更新予定。更新を含め最長で1年以内（更新しない場合もあります）。 ※幼稚園のパート教諭と学校給食センターの臨時調理員・パート調理員は、25年度の学期単位の長期休業期間の任用（春・夏・冬休み期間中の勤務と健康保険など）はなく、期末手当（ボーナス）の支給はありません。
- 任用決定** 面接選考
- 面接日** 2月2日土・3日月・7日火（日時は1月下旬に郵便で

- 通知します。通知が2月1日までに届かない場合は、お問い合わせください。申込者数により面接日を変更することがあります）
- 面接場所** 松前町役場庁舎
 - 申し込み** 履歴書（写真添付の市販のもので可）の左上枠外に「職種区分」と「勤務先」を明記し、免許・資格証の写しまたは免許・資格取得見込証明書（該当職種だけ）を添えて、郵送してください（持参可）。※携帯電話番号など昼間の連絡先を明記してください。
 - 申込期間** 1月4日金～1月18日金の8時30分～17時15分（土・日、祝日を除く）必着

申込先 〒791-3192 松前町大字筒井 631 番地 松前町役場総務課職員係 ☎985-4113

平成25年度
放課後児童クラブ指導員・補助員募集

職種	指導員	指導補助員 1	指導補助員 2
任用職種	嘱託職員	パート	
業務内容	体育レクリエーション、学習活動、児童の生活指導など		
募集人数	1 人	4 人程度	13 人程度
勤務日	①学校登校日の月～金 ②夏、冬、春休み ③④と小学校の繰替休業日 ※週 5 日程度の勤務	①学校登校日の月～金 ②夏、冬、春休み ③④と小学校の繰替休業日 ※週 4 日程度の勤務	① 4 月 1 日～入学式の日 ②夏、冬、春休み ③小学校の繰替休業日
勤務時間	①放課後～ 18 時 ②③ 8 時 30 分～ 18 時の午前午後シフト制		①②③とも 8 時 30 分～ 18 時の午前午後シフト制
免許・資格	高等学校か中等教育学校を卒業し、児童の育成及び指導に熱意をもっている人 ※教諭、保育士の資格を持っている人歓迎		
報酬	月額 85,800 円	時給 864 円	

共通事項

- 年齢要件** 18歳以上65歳未満の人（昭和23年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人）
- 任用期間** 25年4月1日～26年3月31日 ※指導員は更新予定あり
- 任用決定** 面接選考
- 面接日** 個別に本人に通知します。
- 面接場所** 松前町役場庁舎

- 申し込み** 履歴書（写真添付の市販のもので可）の備考欄に「職種」と「昼間の連絡先（携帯電話番号など）」を明記し、免許・資格証の写しまたは免許・資格取得見込証明書を添えて、提出してください（郵送可）。
- 申込期間** 1月4日金～31日木の8時30分～17時15分（土・日、祝日を除く）

申込先 〒791-3192 松前町大字筒井 631 番地 松前町役場福祉課児童福祉係 ☎985-4114

介護相談員募集

- 業務内容** 介護サービスの質を向上することを目的に、介護保険事業所を訪問し、利用者やその家族などからサービスに関する不安や要望などを聞いて事業者や町へ橋渡しをします。
- 活動内容** 2人1組で1～2カ所の介護保険事業所を月1回訪問
- 募集人数** 4人
- 年齢要件など**（全ての条件を満たす人）
 - ①40歳以上の町内在住者
 - ②月1回（1回当たり2時間程度）の訪問活動ができる人
 - ③年2回程度の研修に参加できる人
 - ④年2回の報告書を提出できる人
 - ⑤介護サービス事業所の役員または従業員でない人
 - ⑥介護相談員業務に対して熱意と理解がある人
- 活動費** 月1回につき3,000円/1カ所当たり
- 任期** 平成25年6月1日～26年3月31日まで（再任あり）
- 任用決定** 書類選考と面接（結果は全員に書面で通知します）
- 申し込み** 保険課にある応募用紙に記入し2月15日金までに提出

申込先 〒791-3192 松前町大字筒井 631 番地 松前町役場保険課介護保険係 ☎985-4115

平成25年度伊予市・伊予郡老人ホーム組合
和楽園嘱託職員募集

- 職種** 嘱託職員（管理宿直）
- 業務内容** 和楽園の管理宿直業務
- 募集人数** 2人
- 年齢要件など** 18歳以上65歳未満の人（昭和23年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人）で地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人
- 勤務時間** 19時～翌日7時 ●**勤務日** 交替制（原則1日交替）
- 報酬** 月額6,200円（12月29日～1月3日は9,300円）
- 任用予定期間** 25年4月1日～26年3月31日まで（更新予定あり）
- 任用決定** 面接選考
- 面接日** 個別に本人に通知します。
- 面接場所** 伊予市・伊予郡養護老人ホーム和楽園
- 申し込み** 履歴書（写真添付の市販のもので可）を和楽園に提出してください（郵送可）。
- 申込期間** 1月4日金～18日金の8時30分～17時15分（土・日、祝日を除く）

申込先 〒791-3153 松前町大字大溝 96 番地 1 伊予市・伊予郡養護老人ホーム和楽園 ☎984-1265

※詳しくは12月28日愛媛県報第

▼場所 中予地方局7階大会議室

▼日時 1月22日（火）14時～

▼日時 1月22日（火）14時～

※詳しくは12月28日愛媛県報第

松山広域都市計画区域
分の変更に関する公聴会

お知らせ

県は、松山広域都市計画区域に
おける将来人口フレームの変更を
計画しています。公聴会を開催し
ますので、希望者はお申し込みく
ださい。

▼日時 1月22日（火）14時～

▼場所 中予地方局7階大会議室

※詳しくは12月28日愛媛県報第

冬の献血キャンペーン

催し

寒い時期は、献血する人が少な
く、血液が不足がちです。新たに
成人する「二十歳」の若者を中心
に、広く協力を呼び掛けます。会
場では、献血クイズやゲストを迎
えてトークショーを開催します。

▼日程 1月13日（日）

▼場所 エミフルM A S A K I
「イベント」グリーンコート
①11時～ ②15時～
「献血」フローラルゲート7・
グリーンゲート3 9時～17時
●愛媛県赤十字血液センター
☎973-0700

消費力アップ通信

「賞金が当たった」という
ダイレクトメールに注意！

質問

外国から、高額な懸賞金に当たったというダイレクトメールが届いた。応募した覚えはないが、手数料を支払えば、賞金を受け取れるというが、信用できるか。

アドバイス

- 絶対に申し込まないこと。国内で海外宝くじを買うことは違法です。賞金に当たったように錯覚させ、申し込ませる詐欺的な手口。賞金は受け取れず、返金を求めても業者と連絡がつかません。
- クレジットカード情報や個人情報などを教えないように。
- 未開封の郵便物は、「受取拒否」もできます。「受取拒否」の文字と拒否をした人の印や署名を記載したメモなどを貼付して、配達担当者に渡すか、郵便局に持参するか、ポストに投函すれば返却できます。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受付中です。

▷消費者ホットライン ☎ 0570-064-370

▷消費生活相談窓口（産業課内） ☎ 985-4120

毎週火曜日は専門の相談員が対応します。

絶対ダメ！お酒の密造

酒類の製造を行う場合は、自家
用に梅酒などの混和酒（市販酒類

2433号をご覧ください。
※会場へは公共交通機関でお越し
ください。
▼公聴会申込先 県都市計画課都
市計画係
☎912-2738

に果実などを漬けるものでアル
コール発酵を伴わないものを除
き、酒税法に基づく酒類製造免許
を受けなければなりません。「ど
ぶろく」を自家用に造る場合も免
許が必要です。
免許を受けないで酒類を製造し
た場合は、酒税法により、5年以
下の懲役または50万円以下の罰金
に処せられます。
●松山税務署
☎941-9121

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404

楽しいお正月を過ごそう

お正月の縁起物として欠かせないお酒やお餅
ですが、毎年お酒による事故やお餅をのどに詰
まらせる事故が発生しています。一歩間違えれ
ばお祝いムードのお正月が台無しになってしま
います。また、インフルエンザが流行する時季で
もあります。

今月は、飲酒による事故とお餅による窒息事
故の予防策、インフルエンザ対策を紹介します。

🍷 飲酒による事故をなくそう

《予防のポイント》

- ①体調がすぐれないときには、飲酒をしない。
- ②一気飲みや短時間での多量飲酒は避ける。
- ③飲酒の強要はしない。
- ④周囲の人は、酔った人に付き添い、一人にしない。

🍡 餅による窒息をなくそう

《予防のポイント》

- ①餅は、小さく切って食べやすい大きさにする。
- ②お茶や水を飲んで喉を湿らせてから食べる。
- ③ゆっくり嚙んでお餅を口の中で細かくしてから飲み込む。
- ④なるべく一人で食べないで周りに人がいる時に食べる。

背部叩打法

のどが詰まっている
人の頭を体より低く
させ、手のひら全体
で肩甲骨と肩甲骨の
間を強く叩きます。



腹部突き上げ法

のどが詰まっている
人を、後ろから抱き
かかえるように両腕
を回し、みぞおちの下あたりで手を組んで、
すばやく手前上方に向かって圧迫するように
突き上げます。



🦺 インフルエンザに注意

《予防のポイント》

- ①外出時はマスクを着用する。
- ②帰宅したら、手洗いとうがいを忘れずに。
- ③バランスの良い食事をする。
- ④風邪の症状が出たら、なるべく外出を控える。
- ⑤十分な睡眠時間を確保する。

● 1月の納税 ●

国民健康保険税（普通徴収） 第7期
町県民税 第4期

納期限は 1月31日 木

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は 1月25日 金

人のうごき

（H 24.11.30 現在）

区分	人口	前月比
男	14,840	－ 3
女	16,404	－ 13
合計	31,244	－ 16
世帯	12,986	＋ 15

にこにこ子育てサロン

お休みのお知らせ

1月と2月はお休みし、3月4日⑨
にスタートします。また皆さんの元
気な笑顔をお待ちしています。



●（代表）
笹山伊智代
☎ 985-3309

Information

平成 25 年 松前町消防出初式

日時 1月13日（日）
オープニングセレモニー 10時10分～ 開式 10時30分～
場所 松前公園多目的広場（雨天時は松前公園体育館）

今回は、北伊予中学校吹奏楽部の演奏や、町内小学生による防火・
防災ポスターの入選者表彰も予定しています。
ぜひご来場ください。



文化の花が咲く11月、北伊予の5つの地区で文化祭が催されました。子どもたちや大人たちの作品はとても素晴らしく、たくさんの方が足を止めて作品に見入っていました。

恒例のバザーでは、焼き鳥、つきたてのよもぎ餅、地元産とれたて野菜の販売などもあり、大変にぎわっていました。

芸能発表会では、カラオケ、舞踊、獅子舞、村芝居など、日ごろの練習で積み重ねている成果を十分に発揮した老若男女のハッスルした芸が次々に披露され、会場は盛り上がりっていました。

北伊予の5つの地区の文化の花が満開となり、地域の文化の輪が広まった1日でした。

東 公民館	神崎210 ☎984-1159
北伊予地区文化祭	

おはなしかい	
日時	1月26日(土) 11時
場所	文化センター2階 第2研修室
絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。	

1月のふるさとライブラリー	
○開館時間	9時30分～19時
○休館日	1月1日(火)～4日(金)、31日(木)

1月の新刊

◆秋殺人事件／内田 康夫
◆禁断の魔術／東野 圭吾
◆拉致と決断／蓮池 薫
◆間抜けの構造／ビートたけし
◆七つの会議／池井戸 潤
◆母性／湊 かなえ
◆陰陽師 酔月ノ巻／夢枕 獏
◆日本農業への正しい絶望法／神門 善久

※この他にもたくさんのお本が入っています。

図書館	筒井633 ☎985-4140
松前町ふるさと ライブラリー	



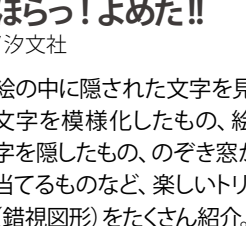
分館家庭教育学級及び育成会支部学習会が、11月中に各分館で開催されました。最初に「ゲイタイ・トラブル」というDVDを鑑賞し、携帯電話を使う人に潜む数々の危険性を改めて再認識することができました。その後、園長先生、校長先生ほか大勢の先生方に松前っ子の実態に即した講話をしていただきました。

11月10日には「遊びゲーシヨ松前っ子」を松前公園で実施しました。集中力を要する割り箸ダーツ、時間を競う豆つまみ皿移しなど愛護部役員の皆さんが趣向を凝らして準備してくださった7種目のゲームに真剣に挑戦しました。

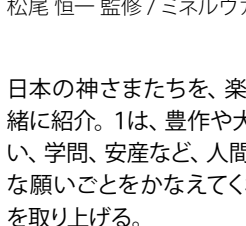
これらの活動を通して、家庭・学校・愛護部・地域が連携することの重要性を実感しました。

西 公民館	北黒田966-2 ☎984-5313
愛護部活動	

一般書	64 (ロクヨン) 横山 秀夫 著 / 文藝春秋
	
昭和64年に起きたD県警史上最悪の翔子ちゃん誘拐殺人事件をめぐる、刑事部と警務部が全面戦争に突入。その狭間に落ちた広報官・三上義信は己の真を問われる。長篇警察小説。	

児童書	びっくり!! トリックアート 8 ほらっ! よめた!! / 汐文社
	
絵の中に隠された文字を見つけよう! 文字を模様化したもの、絵の中に文字を隠したもの、のぞき窓から文字を当てるものなど、楽しいトリックアート(錯視図形)をたくさん紹介。	

一般書	催促 OL 修行日記 榎本 まみ 著 / 文藝春秋
	
1時間60本ノルマの入金要請の電話をかければ、お客さまからの罵声、怒声、脅しのオンパレード…。年間2千億円の債権を回収する督促OLのサバイバルな日常を綴る。	

児童書	日本の神さま絵図鑑 1 松尾 恒一 監修 / ミネルヴァ書房
	
日本の神さまたちを、楽しい絵と一緒に紹介。1は、豊作や大漁、厄ばらい、学問、安産など、人間のさまざまな願いごとをかなえてくれる神さまを取り上げる。	



10月に松中2年生3人、11月に岡中2年生2人が、「岡田小学校放課後子ども教室」の職場体験しました。

10月の活動テーマは「国近川には何があるのかな」。国近川の水生生物から自然環境を学ぶ活動です。平井屯学習アドバイザーのもと、川に入って安全管理員として活躍しました。

11月の活動テーマは「積み木を使って工夫しながら高く積んでみよう」。高い塔と一緒に作るグループ対抗競技を手伝いました。事前の積み木配分準備、地域住民スタッフとの打ち合わせ、競技参加にと、積極的に活動しました。

「兄ちゃんが一緒にやってくれた楽しかった」と、小学生からうれしい感想が届きました。

北 公民館	昌農内456-1 ☎984-7529
中学生職場体験	

◆座って予防! 【背中反らし体操1】

①椅子に腰かけ、両手を腰に添える。

②大きく息を吸いながら、両手で腰を前方に押し、首を反らす。このとき肩甲骨を引き寄せるようにする。

【背中反らし体操2】

①椅子に腰かけ、両手を首の後ろで組み、深呼吸しながらゆっくり両肘を開く。

②胸を張るように背中を反らす。

それぞれの動作を1日10回ずつ行いますが、継続して行うことが大切です。

*痛みが強い、広がった場合は運動を中止してください。

高齢者の姿勢変化は気付かないうちに徐々に悪くなり、矯正が難しくなります。生活環境や習慣を見直し、適度な運動を行ってください。

包括支援	筒井710-1 ☎985-4205
松前町地域包括 支援センター	

ふるさと歴史散歩 92

～松前史談会レポート～

「想い通り」がつかない松前町の名所Ⅳ

二人は、重信川の河口から塩屋海岸にかけて、初めてのデートをした。広々とした伊予灘、はるかに連なる山々を望みながらの語らいで、二人の心は結ばれる。

二人は、「想い通り」(筒井徳丸線)を通して夫婦橋へ向かう。「想い通り」は伊予鉄道を高架でまたぎ、一番高い所は全町を見渡せる“松前町のへそ”にあたる。素晴らしい景色を味わってほしい。

夫婦橋は、強い絆で“松前銀座”の南と北、大字浜の本村と新立をつないでいる。松前港に流れ込んでくる全てを、ここで受け止めている。秋祭りには、本村の神輿と新立の神輿がここで鉢合わせをする伝統がある。

義農公園で一休みをしよう。ここは、享保の大飢饉のとき自らの命を犠牲にして、復興に役立てる麦種をのこした義農作兵衛(1688～1732年)を祀る松前町の聖地だ。県史跡「義農之墓」、義農神社、義農作兵衛の坐像をはじめ、顕彰碑・句碑が沢山ある。

高忍日売神社(徳丸)へ向かう。この神社は、延喜式内社として古くから有名な安産祈願の神社だ。徳丸尚齒会100周年の記念碑も建っている。本殿の裏には、上の方で枝がつかっている2本の大楠がある。“連理の枝”だ。夫婦がいつまでも仲良く暮す象徴として知られている。これが、出合橋、塩屋海岸、想い通り、夫婦橋、高忍日売神社へと続く松前町の幸せの方程式だ。もう一度(Ⅰ～Ⅳ)を読み直してほしい。

1 高忍日売神社

境内にある大楠の根元の産砂さま
善き妻の春の社に詣でけり 子規
2 想い通りを行く伊予鉄の電車。
秋万陸に波うてば…空に黄金のひびきあり



1月のふるさと歴史散歩は、休みます。

☎ 松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



県陸上記録会 60メートル走で5位入賞

大川 兼新 くん 松前小6年・筒井
Okawa Kenshin

松前小学校6年生の大川兼新くん。11月14日にニンジニアスタジアム行われた「第25回愛媛県小学校陸上運動記録会」の60メートル走で、8秒52の自己ベストを出して5位入賞した男の子です。

「9月から練習を始めました。最初は100メートル走に出る予定だったけど、足に炎症ができて長い距離を走るのが難しかったので60メートル走の選手になりました。先生にアドバイスをもらったり、友達と一緒に練習したりしていたら、どんどんタイムがよくなりました。県大会で5位に入賞できてうれしい。けど、3位以内に入りたかった」と振り返り、少し悔しさをにじませます。

ここまで頑張れたのは、よきライバルがいたからと言い切る兼新くん。「山田明日翔くんとほとんどタイムが変わらなくて。一緒に練習しながら『負けないぞ』という思いで頑張りました。明日翔と一緒に入賞できたら最高だった」と話します。

中学生になったら運動部に入りたいと話す兼新くん。仲間と共に切磋琢磨する姿が目につきます。

1歳です。よろしくね

いけうち あいり
池内 愛理 ちゃん

昌農内
平成24年1月31日生
(父) 清伸さん(母) あゆみさん

1歳おめでとう♡これからも元気にすくすく育ってね。



いしまる あおい
石丸 蒼惟 くん

筒井
平成24年1月21日生
(父) 雅仁さん(母) 麻美さん

あおいの笑顔はみんなを幸せにしてくれるよ。ありがとう。



ながい すみれ
永井 清伶 ちゃん

南黒田
平成24年1月18日生
(父) 秀平さん(母) 愛さん

すみれちゃん、元気にすくすく育ってね。大好きだよ！

3月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータ可。USB不可)を持参してください。＊先着6人です。

募集期間 1月4日(金)～1月18日(金)
▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

おうちで給食

recipe 49 みそおでん



【エネルギー 199kcal】

●材料● (4人分) ●作り方●

- 1 うずら卵はゆでて皮をむき、煮干しでだしをとっておく。
- 2 ジャガイモは一口大、ダイコンは厚さ1センチのいちょう切りにする。
- 3 平天、ちくわ、こんにやく、厚揚げは、食べやすい大きさに切る。
- 4 Bに牛肉ももを入れて沸かし、アクをとり、Aを加える。
- 5 4にダイコン、こんにやく、昆布など味がしみ込みにくい材料から加えていく。
- 6 麦みそを加え、しっかり味をしみ込ませる。

牛肉もも……………100g
平天……………2枚
ちくわ……………2本
こんにやく……………1/2枚
うずら卵……………8個
厚揚げ……………1/2枚
ジャガイモ……………2個
ダイコン……………1/8本
昆布……………2.5g
A { 上白糖……………10g
薄口しょうゆ……………10g
塩……………少々
麦みそ……………25g
B { だし煮干し……………5g
水……………350g

行 会 ってこーわい ってこーわい

「足立望美さん」

全日本学生[※]テコンドー
選手権大会で準優勝

No. 52



「テコンドーとは、自分を強くするものです。肉体的にも。精神的にも」ときっぱり語るのは、足立望美さん＝上高柳＝。

昨年行われた全日本学生テコンドー選手権大会で準優勝を果たした、愛媛大学3年生のテコンドー部員です。

「1年生のときにサークル紹介で見た板割りがかっこよくて」と、一目惚れで始めたテコンドー。その魅力に、今はどっぷりハマっています。週3回2時間の全体練習に加えて、個人練習にも励み、1日でミットに打ち込む蹴りの回数は、優に100回を超えます。そんな2年半の猛練習と、「いたら落ち着く。いるから緊張しない」というメンバーの応援を背に、学生選手権制覇まで、あと一步のところまで来ました。準優勝したことで、2月の全日本選手権出場の可能性も残しています。

今は「全日本選手権の準備に加え、就職活動もあり、また大学院進学も考えているので勉強も忙しい」という足立さん。しかし、焦った様子は一切ありません。テコンドーで培った強い体と心で、きっとこれらの試練も蹴散らしていくはずです。



- 得意技のトルリョチャギ
- 部員による一糸乱れぬ移動稽古

※武道の一種。人体において最も長く、力のある部位である脚を使った多彩な蹴りが特徴

編集後記

「僕、先月の広報に出した「私も広報出たい」。幼稚園や学校に行けば、そんなふうになんか掛けてくれる子どもたちにたくさん出会います。とってもうれしいです。2012年、町中でたくさんさんの幸せをもらった1年でした。今年も新しい年を迎えられることに感謝しています。2013年、もっとまことに笑顔があふれるように、子どもたちが夢を描けるように頑張ります。どうぞ本年もよろしくお願いします。」(高橋)

新年明けましておめでとうございます。さあ、新たな365日の始まりです。新たな8,760時間の始まりです。新たな52万5,600分の始まりです。新たな3,153万6,000秒の始まりです。これだけ時間があれば何でもできそうな気がします。何でもできる時間があるなら、あなたは今年何をしますか。目標をしっかりと立て、1年間頑張ってくださいませ！(松田)

Proud! Japan

無料期間は残り3カ月。住基カードを作ろう

発行手数料500円が今なら無料(平成25年3月29日まで)

住基カードは、顔写真付きのものであれば、免許証などと同様に公的な身分証明書として10年間利用できます。発行手数料は25年3月29日(金)まで無料です。写真もその場で撮ります。

●申請に必要な物

- ①運転免許証やパスポート+保険証など ②印鑑

※写真付き身分証明書がない場合はお問い合わせください。

- 受付時間 平日9時～16時 ④町民課住民係 ☎985-4105